

情報活用試験 1級

【受験対象】 ネットワーク化された環境において、情報機器の設定や操作・活用における基本的な知識と技能を持つ人。さらに情報の加工や活用ができ、情報化および情報社会の中に関わっていく人を対象とする。

【評価内容】 情報化社会で生活するための実践的能力を評価する。ネットワーク環境にあるコンピュータと各種機器の役割、アプリケーションソフトを活用した問題解決技法と知識、情報化社会に関わる諸問題および情報セキュリティに対応できる応用知識。

<p>情報と情報の利用</p>	<p>●情報の概念を理解する。また情報を収集し整理し役立てるための加工方法について理解する。さらに情報がコンピュータと人間との間でどのような形で表現されるのかを理解する。</p> <p>①データと情報 ②情報の表現方法 ③情報の活用、情報処理の手順 ④情報の収集と発信 ⑤情報の管理</p>
<p>パソコンを利用したシステム</p>	<p>●ネットワークに接続されたパソコンを取り巻くハードウェアやソフトウェア、入出力インタフェース、ファイル管理の方法などについて理解する。</p> <p>①パソコンシステムとその環境 ②オペレーティングシステム ③ファイルシステム ④パソコン関連機器とインタフェース</p>
<p>ネットワークの利用</p>	<p>●インターネットやLANなどのネットワークを構成する機器や、各種ネットワークの利用形態などを理解する。</p> <p>①情報通信ネットワークの概要 ②インターネットを利用するために必要な機器とソフトウェア ③モバイルコンピューティング ④ネットワーク上のパソコンの管理</p>
<p>情報ネットワーク社会への対応</p>	<p>●情報ネットワーク社会に関する知識や、社会とコンピュータネットワークの関わり合いについて理解する。さらに情報ネットワーク社会の諸問題について理解する。</p> <p>①情報ネットワーク社会に関する用語・知識 新聞記事におけるコンピュータ関連用語や、コンピュータ利用技術情報、及び情報機器、各種機器のパンフレット等の内容を理解するために必要な知識</p> <p>②社会におけるコンピュータの利用 社会的インフラとしての情報システムの概要とビジネス社会・個人生活における情報化の概要、情報ネットワークの進展、社会・個人への影響</p> <p>③知的財産権 著作権、ソフトウェア特許、ビジネスモデル特許、不正競争防止法(ドメイン名保護)など</p>
<p>情報セキュリティ</p>	<p>●情報ネットワーク社会で必要となるセキュリティについて理解する。</p> <p>①ネットワークセキュリティ ②コンピュータセキュリティ</p>
<p>表計算ソフト等を利用した問題解決</p>	<p>●表計算、データベース等のアプリケーションソフトを利用した問題解決</p>